



みどり 水里ネット福岡町だより

第14号

平成26年12月発行

福岡町
土地改良区



末広藤娘



コイ風



絆、おかえり

伝統300余年の福岡町のつくいもんまつり(9月23日~24日)

みんなで守ろう 豊かな農業用水とふるさと



平成27年3月14(土)開業を目指し「W7系」試験走行
北陸新幹線建設 福岡地区 関連道水路工事(完工)



進む基盤整備促進事業「矢部地区」の用水路工事



ご挨拶 「農業農村整備の取組みについて」

福岡町土地改良区理事長 青木 紘

日頃より、水土里ネット福岡町の事業全般にわたり、格別のご理解とご協力を賜り心よりお礼申し上げます。

昨年度末、役員任期満了に伴い第16回通常総代会で理事18名、監事3名が選任され、その後の第6回理事会（組織編制）で理事長に再任されました。また、総代の任期満了に伴い、9月18日に総代選挙が執行され総代52名の方が当選されました。

つきましては、役職員一丸となって職務を全うする所存でありますので、変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

さて、ご承知のとおり、近年の異常気象により各地で集中的豪雨による洪水とか土砂崩れが多発しております。これからは、きちっとした河川改修や農業用排水路の改修整備を進めるとともに、皆さま方のよりよい施設管理が地域の安心と安全を守る上でますます重要であると思っております。

当土地改良区管内の本年度の事業は、稲刈りが終わったあと各地で工事を進めております。県営事業では、平成21年度に着工した大型区画は場整備事業「江尻地区」は、換地計画書の策定を進め本年度で事業完了予定であり、また、本年度新規採択された農地整備事業（経営体育成型）「土屋・鳥倉地区」と農村地域防災減災事業「八口地区」は、今年度設計測量作業に着手し、来年度以降から工事着手の予定であります。さらに新規県営事業として要望しております農地整備事業（経営体育成型）「石堤地区」及び農村地域防災減災事業「栃丘地区」ため池整備は、27年度の事業採択を目指しております。

土地改良区が事業主体となります団体営事業では、砂田用水を改修する「矢部地区」は平成27年度完工を目指して工事を進めております。この他、維持管理適正化事業2地区、県単独農業農村整備事業3地区において工事を進めています。

土地改良区といたしましては、農業用排水路等の土地改良資産を有効に活用し、さらに次世代に継承するため、土地改良事業予算の確保に努め、各地区から事業要望や新規事業・継続事業を着実に推進し、土地改良施設の適切な維持管理に向けて、関係諸機関および組合員の皆様のご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

終わりに、組合員各位の益々のご健勝、ご多幸をご祈念申し上げご挨拶といたします。

平成26年度 「第1回臨時総代会」開催

第1回臨時総代会が去る10月11日（土）午前9時30分より、福岡中央公民館分室3階ホールにおいて、総代44名の出席を得て開催されました。

開会にあたり、青木理事長の挨拶があり、第1選挙区の岩井友信総代を議長に選出し議事に入りました。

提出議案は、予算関係では平成25年度事業決算報告、平成26年度（第1回）補正予算など2議案の審議がなされ、2議案を原案どおり可決し終了しました。

なお、平成25年度決算の主な内容は下記のとおりです。

附議事項

議案第1号 平成25年度 事業報告、一般会計及び特別会計収支決算並びに財産目録について

- (1) 平成25年度事業報告
- (2) 平成25年度一般会計収支決算書
- (3) 平成25年度特別会計農地転用決済金収支決算書
- (4) 平成25年度特別会計維持管理適正化事業収支決算書
- (5) 平成25年度特別会計事業基金積立金収支決算書
- (6) 平成25年度特別会計退職給与積立金収支決算書
- (7) 平成25年度財産目録

監査報告

議案第2号 平成26年度（第1回）一般会計収支補正予算の議決について



議長 岩井 友信さん



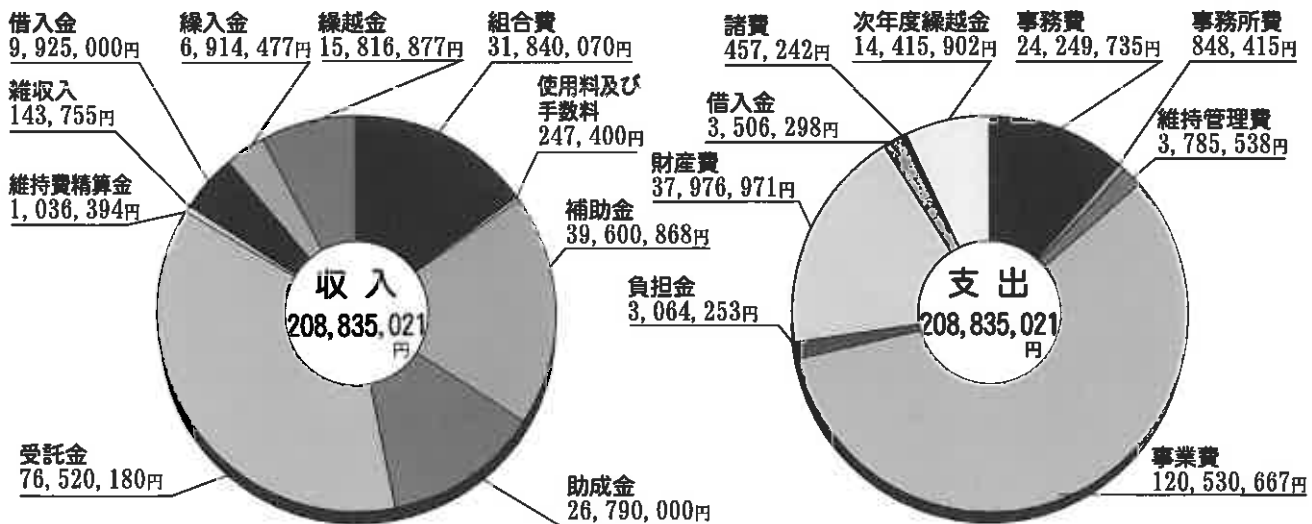
平成25年度決算ほかを審議した臨時総代会

平成25年度 土地改良区管内の主な事業の実施状況

事業名	事業費(千円)	地内名	事業内容	請負者	工期
経営体育成基盤整備事業 「江尻地区」H21～H26	15,000	江尻	ほ場整備江尻地区整備工事 確定測量業務委託	衛藤久 県土改連	10/3～3/14 7/31～2/28
基盤整備促進事業福岡地区 農道橋機能診断及び保全計画策定業務	1,418	五位	農道橋2橋機能診断及び保全計画策定	北建コンサル	8/19～12/2
「受託業務」H19～H25完工 北陸新幹線附帯事業 ・養島、矢部、開群地区の 前年度工事区間のAS舗装工事 ・排水先の張りブロック工事	58,030	養島・矢部 開群 下老子外 養島外	関連道水路等第24工区工事L=399.6m(AS) 関連道水路等第25工区工事L=341.1m(AS) 関連道水路等第26工区工事L=460.2m 関連道水路等第27工区工事L=811.0m 関連道水路等付替工事積算設計業務委託 雨水排水対策工事積算設計業務委託 雨水排水対策工事測量設計業務委託 関連道水路等付替工事管理業務委託 関連道水路等付替工事施設管理台帳作成業務委託 雨水排水対策工事管理業務委託	石黒工建 相生建設 錦上田組 谷崎工業 県土改連 県土改連 錦協和 県土改連 県土改連	8/13～2/28 8/13～2/28 9/26～1/31 9/30～2/28 5/20～1/31 5/20～1/31 6/12～7/31 8/12～3/10 9/11～3/10 9/25～3/10
「団体営」H25完工 基盤整備促進事業(農業用排水施設) 「一歩老子地区」H23～H25	16,000	一歩二歩	第3工区工事 L=269m	富士コンクリ	8/20～12/2
基盤整備促進事業(農業用排水施設) H25新規事業 「矢部地区」H25～H27	50,000	矢部	測量設計業務委託 水路工L=1,522m 第1工区工事 L=881m 第2工区工事 L=603m(繰越)	錦協和 上下興業 衛技建工業	8/20～12/2 10/3～1/31 10/1～2/28
基盤整備促進事業 「区画拡大」定額助成 100,000円/10a(国100%)	25,890	福岡町地区(H24繰越) A=1,556a 開群A=132a、木舟A=41a、大滝A=217a、土屋A=649a、 本領A=238a、一歩二歩A=65a、下老子A=174a、荒屋敷A=40a 福岡地区(H25) A=1,033a 木舟A=217a、大滝A=235a、赤丸A=132a、本領A=279a、 五位A=21a、下向田A=149a			H24/12/10～ H26/3/14 8/7～3/28
「維持管理適正化事業」 加茂地区三日月市用水路工事	15,500	加茂	YF1200*600 L=328m	衛技建工業	8/20～12/2
大滝地区21号排水路工事	12,500	大滝	底張り、張ブロックL=396m	吉国建設	8/20～12/2
大滝地区24号排水路工事	8,300	大滝	底張り、張ブロックL=399m	錦北栄商会	8/20～12/2
物件移転補償工事	1,145	下向田	鋼製防火水門移設工事一式	鶴尾山製作所	7/4～9/30
「県早農業農村整備事業」市施行 農業基盤整備促進事業 一歩二歩地区用水路工事	3,300	一歩二歩	水路工 L=170m	ナガサワ工業	9/17～12/20
大滝地区用水路工事	1,500	大滝	水路工 L=60m	衛藤久	9/17～11/15
合計	208,583				

平成25年度 一般会計および特別会計 収支決算

一般会計収支決算 208,835,021円(271,892,572円) 前年度比 63,057,551円減 ()内は前年度決算



特別会計収支決算

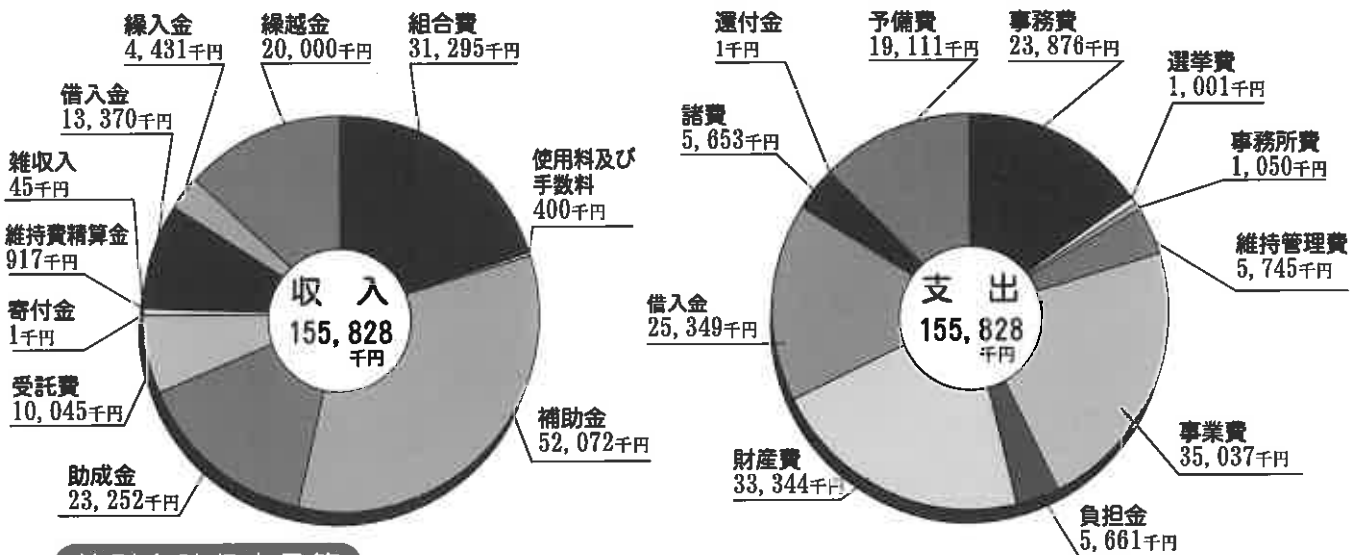
農地転用決済金会計	11,900,579円	(前年度比 962,304円増)
維持管理適正化事業会計	46,907,142円	(前年度比15,113,292円増)
事業基金積立金会計	90,785,228円	(前年度比 3,495,176円増)
退職給与積立金会計	10,027,530円	(前年度比 2,314,124円減)

平成26年度 土地改良区管内の主な事業の実施状況 11月15日現在

事業名	事業費(千円)	地内名	事業内容	請負者	工期
「県営土地改良事業」 負担割合：国50%、県27.5%、市11%、地元11.5%					
農地整備事業（経営体育成型） 「江尻地区」H21～H26完工予定	8,000	江尻	換地業務委託	富山県土地改良事業団体連合会	7/25～3/16
			確定測量業務委託	富山県土地改良事業団体連合会	7/25～3/16
			整備その2工事	伊勢組	9/10～11/28
総事業費386,000千円 ・H25迄の事業費378,000千円					
農地整備事業（経営体育成型） 「土屋・鳥倉地区」H26～H30	30,000	土屋	測量設計（その1）業務委託	朝日コンクリート	8/27～3/16
		鳥倉	測量設計（その2）業務委託	協和	8/27～3/16
総事業費833,000千円					
「県営土地改良事業」 負担割合：国50%、県40%、市10%、地元0%					
農村地域防災減災事業 （河川応急） 「八口地区」H26～H27	12,000	八口	八口水路橋測量設計業務委託	磯上智	7/9～12/12
			八口水路橋土質調査業務委託	共栄興業	7/16～9/12
総事業費59,000千円					
「団体営土地改良事業」 負担割合：国50%、県10%、市20%、地元20%					
基礎整備促進事業 （農業用排水施設） 「矢部地区」H25～H27	25,000	矢部	第2工区工事 L=603m（繰越）	尚技建工業	10/1～12/28
	20,000		第3工区工事 JF1,000*500 L=283m	上下興業	8/22～1/30
総事業費85,000千円 ・H25迄の事業費25,000千円					
農業基金整備促進事業（定額助成） 畦畔除去による区画拡大 10万円/10a +2万円/10a（1ha以上集約化加算） 国100%					
福岡2期地区（H26～H27）	21,252	H26⇒6地区 A=1,771a の区画拡大			6/13～3/27
		H27⇒6地区 A=1,468a の区画拡大 + 追加要望A=1,043a			
H25迄の事業費 37,290千円（A=3,729a）					
「維持管理適正化事業」 負担割合：国30%、県80%、市15%、地元25%					
矢部地区13号排水路工事	2,200	矢部	HP300*400 L=105m	尚藤久	8/19～11/28
開ほつ地区取水堰及び水門整備補修工事	3,400	開群	取水堰2,850b*1,000h*1,220H 取水門1,300b*850h*1,450H	鶴尾山製作所	8/19～11/28
「県営農業農村整備事業」 市施行 農業基金整備促進事業 地元負担20%					
一歩二歩用水路工事（継続）	1,500	一歩二歩	JBF300 L=62m	ナガサワ工業	11/11～3/10
三日市74号排水路工事	8,800	三日市	HP1,500*900、JBF300 L=90m		12月発注予定
木舟2号用水路工事	2,600	木舟	EBF500 L=100m		12月発注予定

平成26年度 一般会計および特別会計 収支予算

一般会計収支予算 155,828千円(208,693千円) 前年度比 52,865千円減 ()内は前年度予算



特別会計収支予算

農地転用決済金会計	12,095千円	(前年度比 500千円増)
維持管理適正化事業会計	18,008千円	(前年度比 28,902千円減)
事業基金積立金会計	89,761千円	(前年度比 111千円減)
退職給与積立金会計	7,530千円	(前年度比 2,580千円減)

●新役員名簿 任期:平成26年4月1日から平成30年3月31日まで

選挙区	地区名	理事		監事	
		定数	氏名	定数	氏名
第1区	福岡新、下義新、大野	1	中田 正敏 新	3	米沢 昭光 新
第2区	大滝、木舟開群、荒屋敷本領	3	参納 幸雄 再		
			堀 利悦 新		
			山田 稔 再		
第3区	矢部、上義江尻、義島小伊勢領一歩二歩西川原島下老子	4	保前 正勝 再		
			萩野 秀雄 再		
			大道 儀三郎 再		
			加藤 哲雄 新		
第4区	上野、上向田下向田、土屋鳥倉、加茂馬場、三日月西	4	水口 清志 新		
			割田 貞夫 再		
			地崎 啓 新		
			青木 紘 再		
第5区	赤丸、緑谷	2	吉田 重成 再	3	(総括監事) 山田 儀作 新
	松代 信吾 新				
第6区	石堤、麻生谷柴野	2	尾崎 輝雄 再	3	(総括監事) 山田 儀作 新
	山田 義宗 再				
第7区	四日市、八口高辻、等野島手洗野、月野谷笹八口、五十辺	1	中田 孝司 新	3	山本 紘一 新
第8区	西明寺、栃丘小野、五位、沢川	1	山崎 輝雄 新		
合 計			18名		3名

新たな役員・総代が選出されました。

任期満了に伴う選挙が(役員:平成26年3月21日)(総代:平成26年9月18日)行われ、新役員21名、新総代52名が選出されました。

また、平成26年3月28日に第6回理事会(組織編制)を開催し、新たな執行体制が決まりました。

役職名	氏名	役職名	氏名
理事長	青木 紘	福岡工区管理委員長	保前 正勝
副理事長	参納 幸雄	五位庄工区管理委員長	尾崎 輝雄
庶務担当理事	大道 儀三郎	五位山工区管理委員長	山崎 輝雄
会計担当理事	吉田 重成	指名委員長	青木 紘
工事担当理事	山田 稔	評価委員長	山崎 輝雄
総括監事	山田 儀作	換地委員長	割田 貞夫
		用排水調整委員長	水口 清志



「岸渡洪水調整池」視察

●新総代名簿 任期:平成26年9月28日から平成30年9月27日まで

選挙区	定数	氏名	選挙区	定数	氏名		
第1区	3	岩井 友信 再	第5区	5	大野 正之 再		
		中保 正明 新			大橋 英正 新		
		大島 清次 再			石川 豊昭 新		
第2区	7	杉野 正朗 新			奥田 達夫 新		
		村上 利博 新			越後 護 再		
		宮田 義一 新	片山 憲二 再				
		杉浦 讓司 新	山本 誠 再				
第3区	11	松谷 正治 再	第6区	6	大谷 耕二 再		
		中村 眞三 再			中山 利彰 再		
		名原 康文 新			流森 貴和 再		
		古田 義一 新			田名田 秀夫 新		
		中嶋 良洋 新			川原 外通 再		
		塚本 寛 新			中田 進一 再		
		上野 喜久雄 再	第7区	4	瀧川 了治 新		
		小川 弘之 新			山森 正人 再		
		佐野 隆一 再			第8区	5	吉国 文正 再
		横山 茂幸 新					杉本 孝雄 再
		長沢 義治 新	山本市郎 再				
佐久間 有信 新	道苗 達夫 再						
杉森 順良 再	中山 敏治 再						
高田 浄治 新	合計	52名					
第4区	11	水上 輝治 再	「栃丘地区」視察				
		山本 義明 新					
		松本 信雄 新					
		矢竹 正紀 再					
		山本 栄治 新					
		砂浦 省一 再					
		地崎 武 新					
		吉田 正利 再					
		荒木 嗣正 新					
		沢越 行雄 新					
		堀 茂雄 再					



「栃丘地区」視察

新役員・総代管内事業現地視察研修会開催

新役員19名・新総代20名による研修会を去る10月28日(火)に開催されました。

管内の新規・継続・完工事業現地視察研修地として、県営事業の「栃丘地区」、「土屋・鳥倉地区」、「八口地区」、「石堤地区」、「江尻地区」等、新幹線建設関連道路等工事、団体営「矢部地区」、国営農地防災事業「荒又排水路」等の管内事業現地を視察後、高橋高岡市長を囲み地域振興などの意見交換をいたしました。



「江尻地区」視察



「矢部地区」視察

●表彰●
多年にわたり、土地改良事業の発展及び推進に寄与されました。

(平成26年3月19日)

★平成25年度高岡土地改良協議会長賞

副理事長 参納 幸雄さん

理事 端谷 吉造さん

監事 篠原 祐治さん

(平成26年3月26日)

★平成25年度富山県土地改良事業団体

連合会長賞

前理事長 山岸 俊清さん

(平成26年11月16日)

★平成26年度高岡市農林水産業功労者

会計担当理事 吉田 重成さん

「栄えある受賞

おめでとうございます」

事務局からのお知らせ

組合員の資格得喪通知書の届出

- ★農業年金者の受給により経営主が交代された場合
- ★住所や組合員名が変更された場合
- ★農地の売買、贈与、交換などで名義変更があった場合
- ★組合員が死亡された場合

以上については、土地改良法により、通知が義務づけられております。該当される方は、当土地改良区へ届出下さるようお願いいたします。なお、届出用紙は、土地改良区にあります。

届出書類：組合員資格得喪通知書（様式は、当ホームページからダウンロードできます。）

農地を転用するとき

●農地を公共事業用地（道路・河川・公園・建物等）、宅地、資材置き場、駐車場等に転用するときは、土地改良区に対する地区除外申請の提出、農地転用等の通知、農地転用決済金の納付が義務づけられています。

また、市街化区域内の農地を転用する場合も同様の手続きが必要です。

- 農地転用決済金(1㎡当たり) 経常維持管理費分 22.5円（経常賦課金 1.5円×15年間分）
事業費決済分 3.0円～27.5円

備考：上記の手続きが無い限り、土地改良区の土地原簿から除外できませんのでそのまま賦課金がかかりますのでご注意ください。

土地改良施設を他目的に使用するとき

●土地改良区が管理している施設（用排水路・農道等）を農業目的以外に使用するときは、申請が必要です。

届出書類：他目的使用申請書（様式は、当ホームページからダウンロードできます。）

平成26年度賦課金納入のお願い

平成26年度の当土地改良区賦課金の納入については、下記のとおりです。

★賦課基準（1㎡当たり） 1.5円/㎡

・経常賦課金（事務所費、選挙費、役員の報酬、総代会及び理事会等の経費、職員の給与、土地改良施設の維持管理費等に充てるために賦課するもの）

・特別賦課金（事業費、国営・県営事業の負担金・分担金、事業資金の償還に充てるために賦課するもの）

★賦課金の端数計算 賦課金並びに決済金額200円未満は、徴収を免除。端数10円未満は切捨てる。

★賦課金の徴収方法 指定された金融機関で委託徴収をすることが出来る。

但し、賦課金額1万円未満の方は、第1期に全額納入となっております。

★賦課基準日及び納期 賦課基準日 平成26年4月1日現在の土地原簿の地積による。

納 期 第1期 平成26年 7月31日（50%）

第2期 平成26年12月19日（50%）

新人職員を紹介



初めてのことばかりでご迷惑をおかけしますが、一つずつしっかり学んでいきたいと思っておりますのでよろしく願います。庶務担当 辻 康平

賦課金の領収書について

平成20年度より、口座振替で賦課金を納入されている方は、口座通帳記入（引き落とし）をもって、領収書にかえさせて頂くことになりましたので、ご理解をお願い申し上げます。

尚、領収書が必要な方は、当土地改良区までご連絡下さい。

また、口座を変更する場合は、口座振替依頼書の提出が必要となります。

「福岡町土地改良区の概要」 創立年月日 平成10年8月1日

平成26年4月1日現在

受益面積 1,252ha 組合員数 1,835名

理事18名・監事3名 任期：平成26年4月1日～平成30年3月31日

総代52名 任期：平成26年9月28日～平成30年9月27日

職員2名、嘱託2名、臨時職員1名



企画・発行：福岡町土地改良区 〒939-0116 高岡市福岡町下藪402番地 水土里ネット福岡町（ホームページ開設）
TEL：0766-64-2127 FAX：0766-64-3448 E-mail：fukudo-a@galaxy.ocn.ne.jp